



2020年10月1日

認知症ケアのヒントが見つかる応援サイト『あんな こんな』
「2020年度グッドデザイン賞」を受賞

SOMPOケア株式会社（本社：東京都品川区／代表取締役社長 遠藤 健、以下、「当社」）が運営する、家庭での介護を応援するサイト「認知症ケアのヒントが見つかる『あんな こんな』 by SOMPOケア」が、2020年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しましたので、お知らせします。

『あんな こんな』は、認知症のある方を家庭で支えるご家族が持つ、あんなお悩みやこんな困りごとに対し、当社が持つ認知症ケアに対する独自手法に基づき社員が日ごろ考え実践しているあんな工夫、こんなヒントを公開しているサイトです。



GOOD DESIGN AWARD
2020年度受賞

あんなこんな
by SOMPOケア

URL <https://www.sompoicare.com/annakonna/index.html>

1. 『あんな こんな』の概要

当社は、長年にわたって認知症介護に取り組んでおり、認知症のある方の日常生活で生じる行動面・心理面双方の困りごとに対する弊社独自のアプローチ手法を「HECT（ヘクト）アプローチ」として言語化し、介護職員の教育メソッドとして活用しています。このメソッドを基に、現場で新たな工夫がどんどん生まれるようになりました。

2020年3月に開設したサイト『あんな こんな』では、それらの工夫をデザイン化。目に見えない実践知を言語化し、さらにデザインによって視覚化したことで、具体的な介護方法として共有し、参考にしやすいものとなりました。家庭での介護に取り入れやすいように、専門的観点からではなく、視覚的にわかりやすい介護のヒントを入口に、チャットボット風の対応機能も設置した使いやすいサイトに構成しました。認知症の症状として扱われている状況の背景にある困りごとを探り、認知症のある方と毎日を幸せに暮らしていただくための、生活のヒントを紹介しています。

2. 審査委員の評価

厚生労働省の調べによると日本における認知症の方は増加傾向にあり、2060年には65歳以上の高齢者の約3人に1人が認知症を発症する予測だという。本Webサイトは、高齢者介護事業で培われてきた介護職員の教育メソッドを体系化したうえで、家庭で可能な介護方法を言語化、視覚化。実践知に基づくメソッドを確立したうえでの、わかりやすい内容となっている。家庭介護にあたる家族に寄り添い、精神的な負担も軽減していく取り組みとして評価された。

※受賞に関する詳細内容はグッドデザイン賞ウェブサイトをご参照ください。

3. グッドデザイン賞とは (<http://www.g-mark.org/>)

グッドデザイン賞は、1957年創設のグッドデザイン商品制定制度を発端とする、日本唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。今日では、国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞で、グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、すぐれたデザインを示すシンボルとして広く親しまれています。

4. 今後について

家庭で認知症のある方を介護し、共に歩いていく毎日の暮らしのなかには、認知症と共存するための工夫が必要です。当社はこれからも、認知症ケアの具体的な知見・ノウハウを広く社会へ公開することで、超高齢社会の日本において、認知症のある方、そして認知症ケアに悩みを持つ方を支えていきます。

以上